

NI Collabo NOW!

for iOS

目次

はじめに.....	1
NI Collabo NOW!について.....	1
NI Collabo NOW!の動作OS.....	1
認証する.....	2
メニュー画面.....	3
NOW!する.....	5
NOW!する.....	5
安否確認に回答する.....	7
最新の安否確認に回答する.....	8
安否状況を確認する.....	8
履歴を確認する.....	9
タイムカードを打刻する.....	10
在席区分を変更する.....	10
状況確認に回答する.....	11
巻末付録.....	12
クライアント証明書を利用する.....	12
よくあるご質問.....	14

はじめに

NI Collabo NOW!について

「NI Collabo NOW !」アプリは、「NOW !」アプリの機能に加えてタイムカードと連携して打刻する機能があります。在宅勤務などパソコンを利用せずともタイムカードの打刻ができます。



- ・ 「NI Collabo NOW !」アプリのダウンロードについて
App Store から無料でダウンロードすることができます。

NI Collabo NOW ! の動作 OS

対象となる動作 OS は以下のとおりです。

動作 OS
iOS 16 以降
サポート言語
日本語、英語

認証する

アプリを利用するために、ログイン情報を取得し認証を行います。

認証には、「NI Collabo 360」のログイン情報が必要です。

下記のいずれかの方法で認証を行います。

- ・ QR コード認証
- ・ パスワード認証

QR コード認証は、アプリを利用する端末とは別途、QR コードを表示するための端末が必要です。

他に端末が手元に無い場合は、パスワード認証をご利用ください。

■ QR コード認証

1. アプリで読み取る QR コードを表示するため、アプリを利用する端末とは別の端末を使い、ブラウザで「NI Collabo 360」にログインします。
2. 「オプション設定 > 基本設定 > スマートフォンアプリ > 認証」に遷移すると、QR コードが表示されます。
※「NI Collabo 360」ポータル画面下部の「アプリ認証」から開くこともできます。
3. アプリを起動して認証情報を開きます。
4. 「QR コード認証」ボタンをタップしてカメラを起動します。
※QR コードを読み取るため、カメラの使用権限を許可してください。
5. 起動したカメラで QR コードを読み取ってください。

■ パスワード認証

1. アプリを起動して認証情報を開きます。
2. 連携先 URL を入力してください。
※連携先 URL は「NI Collabo 360」にログイン後、「オプション設定 > 基本設定 > スマートフォンアプリ > 認証」に遷移すると記載されています。
※「NI Collabo 360」ポータル画面下部の「アプリ認証」から開くこともできます。
※スマートフォンまたはタブレットで画面表示すると、連携先 URL の横に「コピー」ボタンが表示されます。連携先 URL をコピー&ペーストで入力することができます。
3. ID、Password を入力してください。接続ができれば完了です。
※「Sales Force Assistant シリーズ」の標準版にログインする際の ID、Password です。



補足

- ・ クライアント証明書を使った通信が必要な場合は、巻末の「クライアント証明書を利用する」をご参照ください。

メニュー画面

アプリを起動すると、在席状況画面が表示されます。

The screenshot shows the application's menu screen. At the top, there is a green navigation bar with a menu icon (1), the title "在席状況" (Attendance Status), and a refresh button (2). Below the navigation bar is a map of the area around Shinagawa Station, with a red callout box (3) highlighting a location marker. Below the map, the time "9:50" and the status "在社" (At Work) are displayed. At the bottom, there is a grid of buttons for changing the status: "出社" (Start Work), "退社" (End Work), "外出" (Out), "戻り" (Return), "始業" (Start Work), "出張" (Business Trip), "離席" (Absent), and "着席" (Present). A red callout box (4) highlights this grid of buttons.

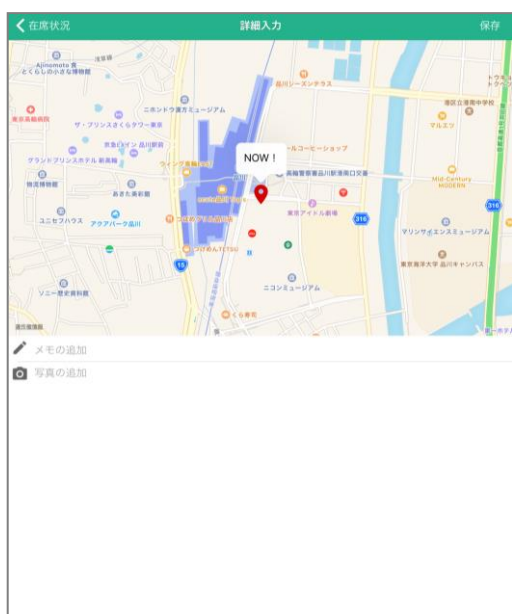
	メニュー名	説明
1	—	ボタンをタップすると、メニューが表示されます。 NOW！履歴の表示やログイン情報の再取得、操作マニュアルの確認などができます。
2	更新	在席状況画面の表示を更新します。
3		アイコンをタップすると、現在地を表示します。
		アイコンをタップすると、現在地を NOW！します。
4	—	現在時刻、在席状況、タイムカードまたは在席区分いずれかのボタンが表示されます。 ※表示されるボタンは、システム設定 > NI Collabo 360 > NI Collabo NOW！／基本設定 にて設定されています。 設定については、システム管理者にご確認ください。

NOW !する

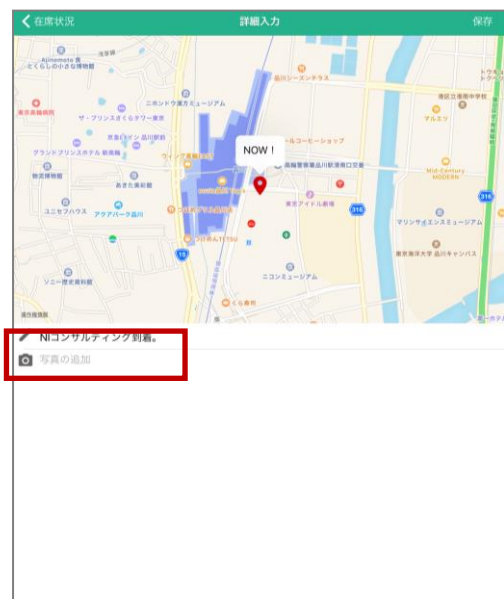
NOW ! の送信や安否確認に応答することができます。

NOW ! する

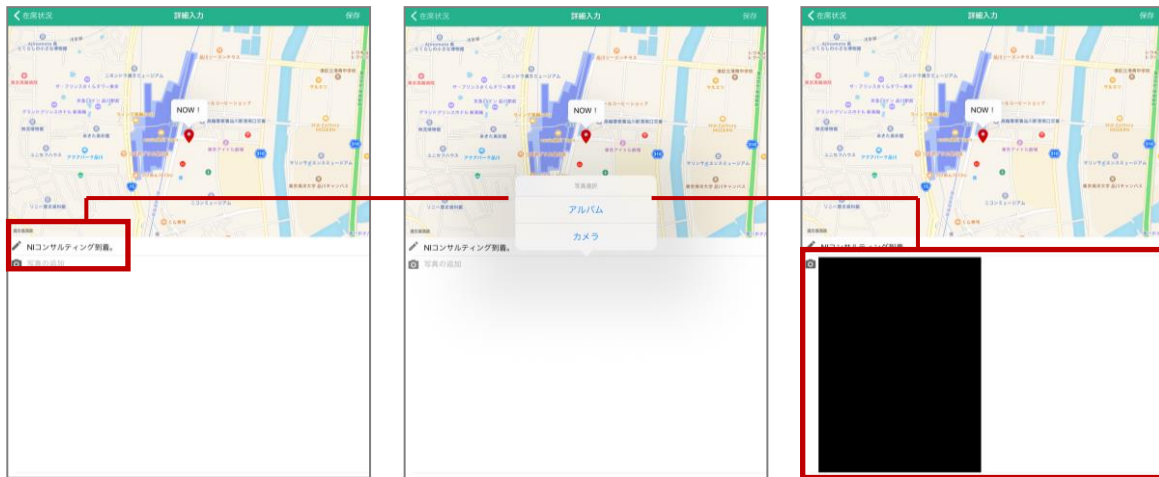
1. 在席状況画面または NOW ! 履歴画面の NOW ! アイコンをタップします。
2. 詳細入力画面が表示されますので、メモや写真を残す場合は入力後、画面右上の「保存」をタップしてください。メモや写真を残さない場合は画面左上の「<」をタップするか、そのまま「保存」をタップしてください。



3. メモを残す場合は、「メモの追加」をタップし、入力してください。



4. 写真を保存する場合は、「写真の追加」をタップし、画像を添付してください。



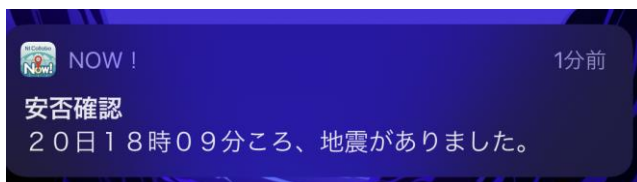
安否確認に応答する

グループウェア「NI Collabo 360」と連携し安否確認機能としても利用可能です。

ここでは安否確認機能について説明します。

安否確認は地震、津波が発生した時に自動配信する設定がされている時、または個別に安否確認の要求があった時に安否確認のためのプッシュ通知がアプリに届くようになります。


1. 安否確認のためのプッシュ通知が届きます。
通知センターまたはホーム画面に表示される通知をタップしてください。



2. 以下のようにダイアログが表示されますので、「NOW！」をタップしてください。



3. NOW！したタイミングで応答したことになります。
安否確認に設問項目が設定されている場合は回答画面が起動します。

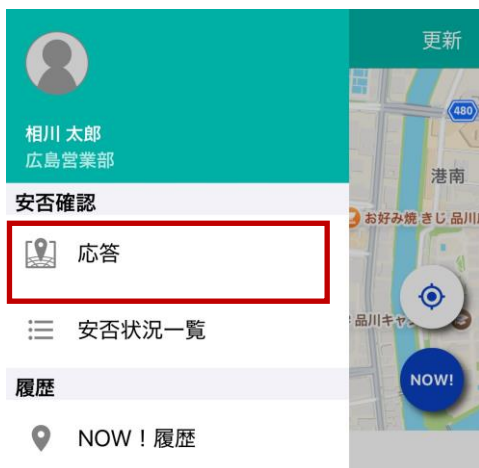
 補足	<ul style="list-style-type: none">• 地震、津波が発生した場合の安否確認はある程度時間がたってから届きます。緊急地震速報のように即時性はありません。• 地震、津波が発生した場合の安否確認はあらかじめ配信条件、地域の登録などが完了している必要があります。ご利用にあたっては以下をご覧ください。 <p>https://www.ni-ware.com/usermanual/nicnow/09.html</p>
--	--

最新の安否確認に応答する

安否確認への応答はプッシュ通知や NOW！要求があった時以外にも応答できます。

例えば、通知は確認したがすぐには回答ができなかった時、一度応答はしたが状況が変化した場合など、再度応答したい場合に最新の安否確認にたいして応答することができます。

1. メニューを開いてください。
2. 安否確認の応答をタップしてください。

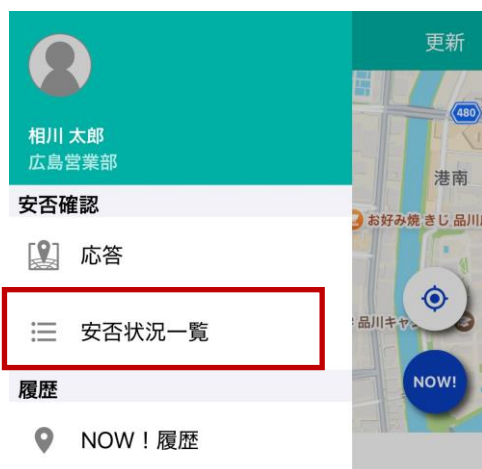


3. 応答画面が表示されます。
設問項目が表示されている場合は、必要に応じて入力します。
最後に [応答する] ボタンをタップします。

安否状況を確認する


安否確認の応答状況を確認することができます。

1. メニューを開いてください。
2. 安否確認の安否状況一覧をタップしてください。

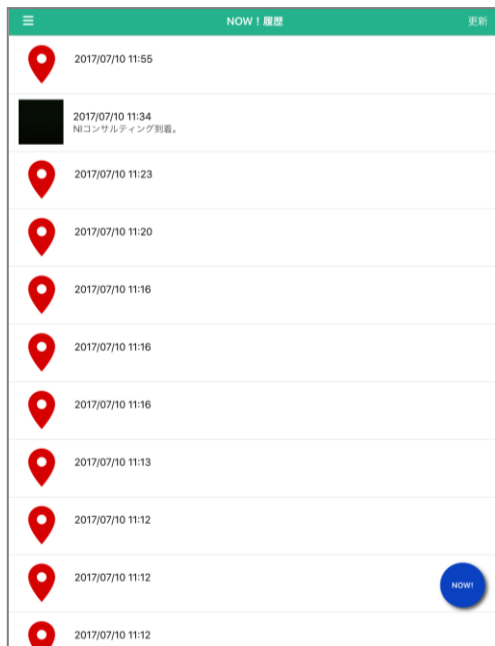


3. 安否状況一覧が表示されます。

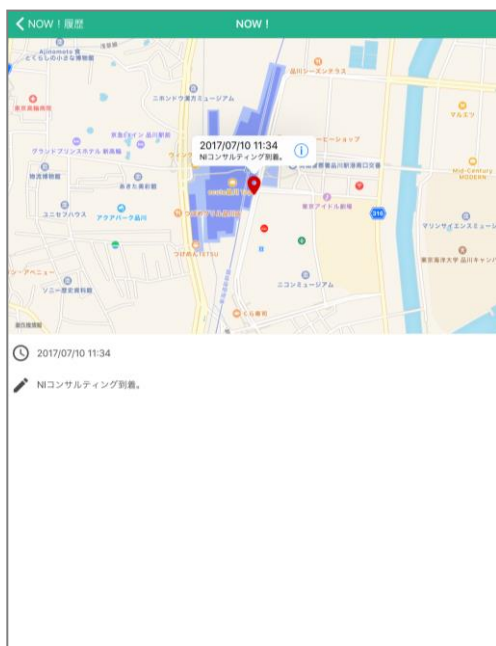
履歴を確認する

1.  をタップし、メニュー一覧を表示します。
2. NOW！履歴をタップします。

履歴一覧が表示されます。（最大：20件）



3. 対象の履歴を選択すると、位置情報、カメラに追加した画像が表示されます。



タイムカードを打刻する

1. 在席状況画面を表示します。
2. 必要に応じて「出社」「外出」などの表示されているボタンをタップして打刻します。

※ボタンをタップすると、アプリの在席状況が更新され、NI Collabo 360 の在席状況も更新されます。

※打刻時間はNI Collabo 360 から確認できます。

※設定によっては、打刻した位置情報を取得します。

詳細はユーザー操作マニュアル「タイムカード」>「タイムカードの一覧画面」を参照してください。

在席区分を変更する

1. 在席状況画面を表示します。
2. 必要に応じて在席区分のボタンをタップして在席区分を変更します。


※ボタンをタップすると、アプリの在席状況が更新され、NI Collabo 360 の在席状況も更新されます。

状況確認に応答する

1. 画面上に「状況確認が届いています」メッセージが表示されたら、「応答」をタップします。



2. 写真の要求がある場合は詳細入力画面が表示されますので、写真を撮った後に右上の応答ボタンをタップしてください。

 補足	<ul style="list-style-type: none">・ 状況確認のタイミング、内容についてはテレワーク設定にて設定されています。設定内容はシステム管理者にご確認ください。
--	---

巻末付録

クライアント証明書を利用する



注意

- ・ 本機能は通常はシステム管理者からの連絡・案内があってから利用する機能となりますので特に案内がなければ、あるいは、ご利用の予定がなければ本節は読み飛ばしていただいて結構です。

NI コンサルティングが提供している iOS アプリではクライアント証明書を端末の識別・ユーザー認証する暗号化通信の方式をサポートします。クライアント証明書を使うためには 対象アプリ内に使用する証明書を最初に一度だけ取り込む必要があります。ただし、取り込んだ証明書の有効期限が切れたなどの理由で証明書を更新する場合は再度取り込みが必要になります。

証明書をアプリ内に転送するため、Windows PC または Mac と対象アプリがインストールされている iOS デバイス (iPhone、iPad) を有線ケーブルで接続する必要があります。



補足

証明書は iOS 標準のキーチェーンサービスによって安全に管理され対象アプリ間で共有されるので、NI コンサルティングが提供している他のアプリで証明書を取り込んであれば改めて取り込む必要はありません。

※他社製アプリはこの共有された証明書は利用できません。

事前にご用意いただくもの

クライアント証明書ファイル

秘密鍵を含む（PKCS#12形式のファイル 拡張子.p12 ※.pfx という拡張子で配布される場合もあります）
および秘密鍵を保護しているパスフレーズ（取り込み時に入力します）

※証明書ファイル名は固定とする必要があり「niconsul.p12」に変更してください。

※パスフレーズが空のものは対応していません。

Mac または Windows PC

証明書をアプリ内に転送するため、Windows PC または Mac と iOS デバイス（iPhone、iPad）を有線ケーブルで接続する必要があります。

クライアント証明書をアプリに取り込む

- ・ macOS Mojave 以前または Windows PC をお使いの場合は、[iTunes 経由の場合](#)を参照してください。
- ・ macOS Catalina 以降をお使いの場合は、[Finder 経由の場合](#)を参照してください。

■ iTunes 経由の場合

1. 入手したクライアント証明書ファイルのファイル名を“**niconsul.p12**”に変更します。
2. Mac または Windows PC に対象となる iOS デバイスをケーブルで接続し、iTunes を起動します。
3. iTunes 上で対象の iOS デバイスを選択し、設定の「ファイル共有」を表示します。
4. ファイル共有の App から対象アプリを選択し、右側の「（選択したアプリ名）の書類」ビューにファイル名を“niconsul.p12”としたクライアント証明書ファイルをドラッグ&ドロップするか、下部の「ファイルを追加」ボタンからクライアント証明書ファイルを選択しアプリ内に証明書を配置します。
5. iOS デバイス上で証明書を配置したアプリを起動します。上記操作をする前にアプリを起動していたらアプリの再起動が必要です。
6. アプリを起動すると、アプリの QR コードを読み込む認証情報画面の下部にクライアント証明書を使用するためのボタンが現れます。これをタップすると証明書のパスワードが要求され、ここで**秘密鍵を保護しているパスフレーズ**を入力してください。
7. 取り込みが成功すると証明書の識別名（エイリアス名）が設定画面に表示されます。この状態のとき通信時にクライアント証明書を要求される場合に自動的にこの証明書を提示して通信するようになります。

■ Finder 経由の場合

1. 入手したクライアント証明書ファイルのファイル名を“**niconsul.p12**”に変更します。
2. Mac に対象となる iOS デバイスをケーブルで接続し、Finder を起動します。
3. Finder 上で対象の iOS デバイスを選択し、「ファイル」を表示します。
4. ファイル名を“niconsul.p12”としたクライアント証明書ファイルを対象アプリへドラッグ&ドロップして追加します。
5. iOS デバイス上で証明書を配置したアプリを起動します。上記操作をする前にアプリを起動していたらアプリの再起動が必要です。
6. アプリを起動すると、アプリの QR コードを読み込む認証情報画面の下部にクライアント証明書を使用するためのボタンが現れます。これをタップすると証明書のパスワードが要求され、ここで**秘密鍵を保護しているパスフレーズ**を入力してください。
7. 取り込みが成功すると証明書の識別名（エイリアス名）が設定画面に表示されます。この状態のとき通信時にクライアント証明書を要求される場合に自動的にこの証明書を提示して通信するようになります。



補足

- ・ クライアント証明書を使う環境で QR コード認証を行う際、QR コード画面を HTTPS で開く必要があります。(これは QR コードに含まれている接続用の URL はその画面を開いたときの URL に応じて作成されるためです)
- ・ iTunes または Finder 経由でアプリ内に配置した証明書ファイル (niconsul.p12) は自動では削除されません。削除が必要な場合は iTunes または Finder からの操作で削除してください。

クライアント証明書をアプリから破棄する

クライアント証明書が不要になった場合は、以下手順でアプリ内から取り込まれている証明書を破棄します。

1. アプリ内から証明書を破棄するにはアプリの設定画面内の「証明書の破棄」をタップします。
2. 確認ダイアログが表示され OK でアプリ内に取り込まれている証明書データが破棄されます。

よくあるご質問

詳細やエラーが発生した場合の解決方法、よくあるご質問は以下のマニュアルを参照してください。

[よくあるご質問:スマートフォンアプリ編](#)

○ 商標

本説明書に登場する会社名、製品名は各社の登録商標、商標です。

○ 免責

本説明書に掲載されている手順による操作の結果、ハード機器に万一障害などが発生しても、弊社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了解ください。

○ 発行

2024年9月24日 第8版

株式会社 **NI**コンサルティング

サポートデスク

E-mail : support@ni-consul.co.jp

URL : <https://www.ni-consul.co.jp>

営業時間 : 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00 (弊社休業日・祝日を除く)